

“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2013」  
**入賞 30 作品（優秀作品賞 10 作品・佳作 20 作品）を決定**

- 20 代までの若者世代と、60 代以上のシニア世代が受賞を分け合う
- 個人や市民の目線で表現されたドキュメンタリー作品が多数受賞
- 入賞作品は本日より、ホームページにて公開スタート（Web 配信）

特定非営利活動（NPO）法人 市民がつくる TVF（代表理事：小林はくどう）が主催する、今年で 35 回目を迎えた“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル 2013」は、国内外から寄せられた 241 作品（国内：237 作品／海外：4 作品）の中から、このたび、1 次審査による厳正な選考を経て、入賞 30 作品（優秀作品賞：10 作品／佳作：20 作品）を決定しました。

今回は、高校生・大学生を中心とした 20 代までの若者世代と、最高齢の 80 歳を含む 60 代以上のシニア世代が受賞を分け合う形になりました。特に学生の作品は、自分たちが暮らす身近な地域が抱える問題から、国全体に及ぶ社会・歴史問題まで、幅広いテーマにグループで取り組み、独自の考え方で問題点を訴求する作品が見られます。一方、シニア世代は老いや人生の節目に直面しながらも、前向きに生を探究し、新しい道を模索していこうという意欲を感じさせる作品が顕著です。

入賞作品のジャンルは、例年以上にドキュメンタリーに良作が多数あり、当映像祭の特長が如実に表れる結果となりました。また今回、応募の多かったアニメーション作品からはサンドアニメーションの手法を使った秀作などが受賞しています。

テーマとしては、自分の人生や家族を見つめ直す作品、身近な生活や社会問題の提言、地域の伝統や文化の伝承を目指した作品など、個人や市民の目線で表現された優れた作品が注目されます。また、東日本大震災および原発事故をテーマにした作品も多く受賞しています。被災者の定義を問う作品や、支援活動から生まれた人と人とのつながりを伝える作品など、未曾有の災害について、改めて考えさせられます。

入賞者の表彰は、来る 2013 年 1 月 19 日（土）に開催する発表・表彰式（会場：日本工学院専門学校（東京都大田区） ※一般開放・入場無料）にて行います。また、今回を象徴する作品に贈られるグランプリ「ビデオ大賞」（1 作品。「優秀作品賞」から選出）は当日、入賞者やビデオファンが集う会場で、映画作家の大林宣彦氏やアニメーション映画監督の高畑勲氏らで構成する審査委員会による公開審査にて決定・発表します。

なお、これに先立ち、本日 2012 年 12 月 10 日（月）より当法人ホームページ（<http://tvf2010.org/>）にて、入賞作品の全編（予定）を公開します。これに合わせて「NPO サポーター」（賛助会員。現在、約 120 名が登録。）による審査投票を行い、最も投票が多かった作品を「市民賞」（特別賞・1 本）として選出します。さらに、故 筑紫哲也氏のご遺族により選出される「筑紫哲也賞」（特別賞・1 本）は、ジャーナリスティックな視点に特に優れた作品に贈られます。

### <「東京ビデオフェスティバル 2013」スケジュール>

- 入賞 30 作品 発表・公開：2012 年 12 月 10 日(月)。当法人ホームページ(URL <http://tvf2010.org/>)にて。
- 発表・表彰式／上映会：2013 年 1 月 19 日(土)、日本工学院専門学校 蒲田キャンパスにて開催予定。
- 「ビデオ大賞」発表：発表・表彰式の当日、会場にて審査委員会による公開審査で決定。
- 特別賞 発表：上記、発表・表彰式／上映会にて。
  - ※特別賞(2 部門・各 1 作品)について
    - ・「筑紫哲也賞」：故 筑紫哲也氏のご遺族の選出により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた作品に贈呈。
    - ・「市民賞」：NPO サポーター(賛助会員(約 120 名))の審査投票によって選出。

### <「TVF2013」審査委員(50 音順・敬称略)>

大林 宣彦(映画作家)、小林 はくどう(ビデオ作家・成安造形大学名誉教授)、  
佐藤 博昭(ビデオ作家・日本工学院専門学校講師)、椎名 誠(作家)、  
高畑 勲(アニメーション映画監督)、羽仁 進(映画監督)

### <NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立：2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

### <東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来、継続開催している映像祭です。NPO 主催となって今年で 4 回目を迎え、累計 35 回目の開催となります。

### <「東京ビデオフェスティバル」公式サイト(NPO ホームページ) URL>

<http://tvf2010.org/>

— <本件に関する報道関係窓口／一般のお問い合わせ先> —

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局長 牛頭 進(ごず すずむ)

〒143-0015 東京都大田区大森西 2-16-2 こらぼ大森 2F

TEL 03-6404-6613/FAX 03-6404-6614/E-mail [info@tvf2010.org](mailto:info@tvf2010.org)

<「東京ビデオフェスティバル 2013」入賞作品一覧>

■「優秀作品賞」(10 作品)

NO	作品名	作者名	年齢	性別	作品時間	都道府県
1	生きる！～夢をあきらめない～	有沢 準一・節子	—	—	8分40秒	北海道
2	冬の陽気を夏に売れ	石川 勝	58	男	17分56秒	栃木県
3	限界集落に命の糧と元気を運ぶ 二人三脚の移動販売車	内田 一夫	76	男	16分55秒	埼玉県
4	おくりもの	佐藤 好子	80	女	8分12秒	東京都
5	l'esprit en suspens ～福島とフクシマの狭間で～	専修大学田村ゼミナール	グループ		18分30秒	東京都
6	被災地との絆 ～日の出町から田野畑村へ～	末包 絵万 中央大学 FLP 松野良一ゼミ	22	女	17分03秒	東京都
7	Gray Zone	塚原 真梨佳	20	女	12分39秒	京都府
8	「オレの歌」	MC NAM	グループ		4分32秒	兵庫県
9	空を見上げて	左鐙の将来を考える会	グループ		20分00秒	島根県
10	閉店の譜	原田 恵美子	76	女	8分40秒	愛媛県

※北から都道府県順・作者名の順（アイウエオ順）で記載しています。

■「佳作」(20 作品)

NO.	作品名	作者名	年齢	性別	作品時間	都道府県
1	命を背負って ～家族と共に～	北星学園余市高校 放送局 (代表：友善 豪)	グループ		7分55秒	北海道
2	神様からの贈り物	長妻 洋	73	男	9分36秒	茨城県
3	原発の礎	池田 稔	67	男	20分00秒	栃木県
4	進め一億火の玉だ！	加藤 秀樹	52	男	9分56秒	埼玉県

NO.	作品名	作者名	年齢	性別	作品時間	都道府県
5	コッコちゃん、どこへ行ったの？	平野 隆弘	74	男	10分40秒	埼玉県
6	母の思い ～あさりと亀さん～	永井 美千代	65	女	9分10秒	千葉県
7	SUSANOO -スサノオ-	Artmic8neo (Shiro Tomura)	—	男	15分00秒	東京都
8	茶髪と坊主	荻野 信夫	69	男	6分38秒	東京都
9	くつした	加藤 郁夫	29	男	7分14秒	東京都
10	ディディたちのマナスル	舟橋 栄子	73	女	10分35秒	東京都
11	わたしたちは忘れない 福島避難区域の教師たち	湯本 雅典	58	男	19分50秒	東京都
12	ハートリンク物語	金子 喜代子	73	女	14分55秒	神奈川県
13	夜から来た人たち	薩摩 浩子	25	女	7分35秒	神奈川県
14	HOME ～僕には2000人の兄弟がいる～	馬場 桃加	23	女	17分50秒	神奈川県
15	砂川の記憶 -57年目の証言-	村松 拓 中央大学 FLP 松野良一ゼミ	21	男	10分	神奈川県
16	オトノオト	小笠原 里紗	21	女	6分12秒	滋賀県
17	病院に通訳がいたらいいのにな ～神戸のベトナム人中学生編～	NPO 法人多言語センターFACIL	グループ		12分	兵庫県
18	学ぼう！命のつながり -里山のカエルたち-	兵庫県立「ゆめさきの森公園」 学ぼうグループ	グループ		12分	兵庫県
19	語り継ごう阿東の史話 台山のできごと	大野 進二	71	男	17分51秒	山口県
20	Coffee, Cigarettes and Chinese Massage	Jeff Kwok	—	男	7分23秒	香港

※北から都道府県順・作者名（アイウエオ順）・海外作品の順で記載しています。